

中信高校山岳部かわらばん

編集責任者 大西 浩

大町高等学校

雪上訓練と冬の雪上野外体験

30日は西からの寒波の襲来といういやな予報が出ていたが、直近の予報ではそれほど大崩れしないのではないかという情報もあった。そこで大町高校の1月合宿を予定通り実施した。例年、この時期には僕は鹿島槍スキー場の黒沢尾根を使って合宿を組んでいたが、今年は雪が少なかったこともあり、雪を求めて場所を変えた。

実施した場所は八方尾根。生徒9名が参加。引率は松田大さんと僕。そこにサポートとして山内さん（大町山案内人組合）と前任校池工時代の山岳部の卒業生関君がはいってくれ、総勢13名という大所帯の合宿となった。朝学校に集合した時には降っていた雪も八方尾根スキー場に到着した頃からあがり、ゲレンデトップに出たときには、ガスってはいったが、風もなく穏やかな天候となった。今回の合宿の目的は、とにかく雪上野外生活の楽しさを知ることが第一に、八方尾根を行けるところまで行ってみようということに置いた。

ゆっくり出発したので、八方池山荘に着いたのは、もう12時を少し回っていた。ゴンドラに乗りこむ時には、着いたらすぐにテントを張って・・・などと考えていたが、意外と天候も安定しており、寒くもない。そこで、ゆっくり昼食を摂った後、雪遊びをすることにした。雪質観察とイグルー作り。八方池山荘まで登っても雪の量は極めて少ない。とても雪洞を掘るような感じでもないで、今回はイグルーを作ることにした。去年一度でも作った経験のある生徒は、手慣れたもの。一年生は嬉々として、およそ2時間かかって大小3つのねぐらが完成した。夜は満天の星。

翌日は、時折ガスがかかるものの思ったほどの崩れはなさそうなので、稜線を八方池に向けて進む。朝方、1年生がもたもたしており、出発が予定時刻を大幅に超過。見るに見かねて一言大目玉。まあ、初めての雪中生活で無理からぬところはあるにしても、30分遅れとは限度を超えている。たまたま風も雪もなかったからよかったものの、通常の冬山でこの大パーティ。出発時刻に準備したパーティが遅れたパーティを待っているということの意味を考えてみる！と。

八方池は当然雪の下。その上を横断する。稜線上は風も強い上に、今回はアイゼン・ピッケルも持参していないので、行動はここで打ち切りとし、お決まりの山岳部歌を歌った。八方山ケルンまで下ったところでロープワー



段々形になってきた



女子3人で作ったイグルー

クの訓練。支点の構築やその強さの確認などをおよそ2時間あまり行った後、下山。天気もまずまずなので、下からは欧米人のいわゆるバックカントリースキーヤーが引きも切らず登ってくる。その多さにはびっくり。スキーを持ってくればなあと思いつつ、ゴンドラで下り、冬山訓練合宿はかくして無事終了。

今回はミーティングでの生徒の感想を紹介し、今回の山行をどう感じたのかを生徒の視点から報告したい。

- ・久しぶりの雪上泊だった。夏山に比べればまだまだ経験が少ないので、できるだけ多くのことを吸収できるようにしたい。雪を被って特徴の少ない地形はかなり読図の練習になった。(2年男子)
- ・イグルー作りは、作り方がわからない部分が多かったです。山スキー合宿では先生たちの言われたとおりに作ってみたいなと思いました。今年と去年の冬山合宿を比べると、今年の方が、去年の黒沢尾根と比べてかなり暖かく、そこまでつらくなかったなと思いました。2日目の準備のとき、てきぱきと行動できなかつたので、反省したいです。もっと自分が先頭に立って指示していかなければならないなと思いました。(2年男子)
- ・山内さんに車の中で教えてもらった天気図の見方がとても勉強になった。今回の山行で基礎知識が欠如していることが分かった。毎回の山行ごとにしっかりと復習して、命を守る山の技術をしっかりと自分のものにしていきたい。最後に一言、イグルー半端ない！(2年女子)
- ・はじめてのイグルー泊でイグルー生活を楽しむことができた。水滴が上から垂れてきたりといういろいろ大変な目にもあったけれどいい経験ができた。2日目はロープワークを学び雪山ならではのやり方を学ぶことができた。行動がモタモタしていて先生に怒られてしまったので、次からははじめをつけて行動したい。(1年男子)
- ・12月に入部し、初めての泊りでの山行で慣れないことも多く、周りに迷惑をかけてしまった。逆におおくのことを学べたので、よかった。怒られたこともあったが、楽しかった。(1年男子)
- ・憧れのイグルー泊ができて、意外な広さに驚きました。イグルー泊をすることであたたかい家で暮らせるありがたみを感じました。今回先生方にたくさん注意をして頂いたおかげで、命を救われたことが何回かあったので注意されたことを次回の山行から意識していきたいです。(1年女子)
- ・イグルー作りが楽しかったです。イグルーで泊まるのも意外と快適で生活しやすかった。ロープワークは雪上でのやり方を学べて勉強になった。雪の中に支点をつくって人がロープを引っ張ったときにけこうな人の体重がかかっても支点が動かなくてびっくりした。(1年女子)



青空が広がって気分は最高



八方池の上で記念写真